

WA5300-CMW710-R2436-ANCHOR  
リリースノート

Copyright © 2021, New H3C Technologies Co., Ltd. およびそのライセンス供給会社が著作権所有。

New H3C Technologies Co., Ltdの書面による事前の同意なしに、このマニュアルのいかなる部分も、いかなる形式または手段によっても複製または配布することはできません。

## 商標

New H3C Technologies Co., Ltdの商標を除き、本書に記載されている商標は、それぞれの所有者に帰属します。

## 通知

このドキュメントの情報は、予告なしに変更されることがあります。記述、情報、および推奨事項を含む、このドキュメントのすべての内容は正確であることに万全を期していますが、明示または黙示を問わず、いかなる種類の保証をおこなうものではありません。H3Cは、ここに含まれる技術的または編集上の誤りまたは脱落について責任を負わないものとします。

## 環境保護

この製品は、環境保護要件に準拠するように設計されています。この製品の保管、使用、および廃棄は、適用される国内法および規制を満たしている必要があります。

バージョン情報 .....	4
バージョン番号 .....	4
バージョン履歴 .....	4
バージョン履歴 .....	4
ハードウェアとソフトウェアの互換性マトリックス.....	5
アップグレードの制限事項およびガイドライン .....	6
ハードウェア機能の更新 .....	6
ソフトウェア機能とコマンドの更新 .....	6
MIBアップデート.....	6
操作の変更 .....	6
制限事項と注意事項 .....	6
未解決の問題と回避策 .....	6
解決された問題のリスト .....	7
関連ドキュメント .....	7
テクニカルサポート.....	7
ハードウェア機能 .....	8
ソフトウェア機能.....	9

このドキュメントでは、WA5300 アンカーAP の機能、制約事項およびガイドライン、未解決の問題、および回避策について説明します。ライブネットワークでこのバージョンを使用する前に、設定をバックアップしてバージョンをテストし、ライブネットワークに影響するソフトウェアアップグレードを回避してください。

このドキュメントは、「関連ドキュメント」に記載されているドキュメントと併せて使用してください。

## バージョン情報

### バージョン番号

Comware ソフトウェア、バージョン 7.1.064、リリース 2436

注:このバージョン番号は、どのビューでもコマンド `display version` を使用して表示できます。

注 1 を参照してください。

### バージョン履歴

### バージョン履歴

表 1 バージョン履歴

バージョン番号	最終バージョン	リリース日	リリースタイプ	備考
WA5300-CMW710-R2436	WA5300-CMW710-E2433P10	2020-08-27	リリースバージョン	本番用にリリース
WA5300-CMW710-E2433P10	最初のリリース	2020-06-24	公式バージョン	本番用にリリース

## ハードウェアとソフトウェアの互換性マトリックス

### △ 注意:

アップグレードの失敗を避けるために、表 2 を使用して、アップグレードを実行する前にハードウェアとソフトウェアの互換性を確認してください。

表 2 ハードウェアおよびソフトウェアの互換性マトリックス

項目	仕様
製品ファミリ	WA538-WW/WA536-WW/WA530X-WWW/WA5530X/WA5330/WA538-JP/WA5530i
メモリ	512M
フラッシュ	128M
ブートROMのバージョン	Basic 7.13 Extend 7.23 (注:バージョン情報を表示するには、任意のビューでコマンドdisplay versionコマンドを実行します。注2を参照してください)。
ホストソフトウェア	WA5300-CMW710-R2436-anchor.ipe MD5:db3bcde6676c99ab311e6934873a943f

WA5300 のソフトウェアおよびブート ROM バージョンを表示するには、以下の手順に従ってください。

```
<Sysname> display version
```

```
H3C Comware Software, Version 7.1.064, Release 2436 -----注1
```

```
Copyright (c) 2004-2020 New H3C Technologies Co., Ltd. All rights reserved.
```

```
H3C WA538-WW uptime is 0 weeks, 0 days, 0 hours, 0 minutes
```

```
Last reboot reason : User soft reboot
```

```
Boot image: flash:/wa5300anchor-boot.bin
```

```
Boot image version: 7.1.064, Release 2436 -----注1
```

```
Compiled Aug 27 2020 16:00:00
```

```
System image: flash:/wa5300anchor-system.bin
```

```
System image version: 7.1.064, Release 2426 -----注1
```

```
Compiled Aug 27 2020 16:00:00
```

```
with 1 ARM 710MHz Processor
```

```
512M bytes DDR3
```

```
4M bytes NorFlash Memory
```

```
128M bytes NandFlash Memory
Hardware Version is Ver.A
Basic Bootrom Version is 7.12 -----注2
Extend Bootrom Version is 7.22 -----注2
[Subslot 0] H3C WA538-WW Hardware Version is Ver.A
[SLOT 1]GE1/0/1 (Hardware)Ver.A, (Driver)1.0
[SLOT 1]GE1/0/2 (Hardware)Ver.A, (Driver)1.0
[SLOT 1]RADIO1/0/1 (Hardware)Ver.A, (Driver)1.0
[SLOT 1]RADIO1/0/2 (Hardware)Ver.A, (Driver)1.0
[SLOT 1]RADIO1/0/3 (Hardware)Ver.A, (Driver)1.0
```

## アップグレードの制限事項およびガイドライン

R2436 を使用する前に、ブートウェアを最新バージョンにアップグレードする必要があります。

## ハードウェア機能の更新

ありません。

## ソフトウェア機能とコマンドの更新

1. R2436 以降のバージョンにユーザーパスワードの複雑さのチェックを追加しました。
2. AP を使用する前に、リージョンコードを設定する必要があります。

## MIBアップデート

ありません。

## 操作の変更

ありません。

## 制限事項と注意事項

ありません。

## 未解決の問題と回避策

ありません。

## 解決された問題のリスト

### WA5300-CMW710-R2436で解決された問題

202004231365

- 症状: PPPoEクライアントが使用できず、関連するコマンドを実行できません。
- 状態: なし。

202006280860

- 症状: APがアンカーACとして動作している場合、APグループビューでサポートされるAPモデルは1つだけです。
- 状態: この症状は、APがアンカーACとして動作している場合に発生する可能性があります。

202007010411

- 症状: APのソフトウェアイメージ名がwa5300anchor.ipeからwa5300-anchor.ipeに変更されました。
- 状態: なし。

201908220852

- 症状: リージョンコードがロシア連邦を表すRUの場合、使用可能なチャンネルが期待どおりになりません。
- 状態: この症状は、リージョンコードがRUの場合に発生する可能性があります。

### WA5300-CMW710-E2433P10で解決された問題

最初のリリース。

## 関連ドキュメント

ありません。

## テクニカルサポート

サポートサービスを受けるには、h3c Support(service@h3c.com)までお問い合わせください。

# 付録A機能リスト

## ハードウェア機能

表3 ハードウェア機能

項目	WA538-WW/WA538-JP	WA536-WW	WA530X-WW
寸法(H×W×D) (脚およびラックマウントブラケットを除く)	40×183×183mm(1.57×7.20×7.20インチ)	47.5×215×215mm(1.87×8.46×8.46インチ)	35.5×170×170mm(1.40×6.69×6.69インチ)
重量	700g(1.54ポンド)	728g(1.60ポンド)	1.8kg(3.97ポンド)
ポートタイプと最大伝送距離	カテゴリ5eツイストペア:100m(328.08フィート)		
電圧	PoE:54VDC ローカル供給: 0.74Aで+54VDC	PoE:54VDC ローカル供給: 0.74Aで+54VDC	PoE:54VDC
最大消費電力 (USBおよびPoEを除く)	25W	15W	25W
動作温度	0~45°C(32~113°F)		-30~55°C(-22~131°F)
動作時の湿度	5~95%RH、結露しないこと		0%RH~100%RH 結露しないこと

項目	WA5530X	WA5330	WA5530i型
寸法(H×W×D) (脚およびラックマウントブラケットを除く)	79.5×250×250mm(3.13×9.84×9.84インチ)	47.5×215×215mm(1.87×8.46×8.46インチ)	68×325×255mm(2.68×12.80×10.04インチ)
重量	1.8kg(3.97ポンド)	728g(1.60ポンド)	2.18kg(4.81ポンド)
ポートタイプと最大伝送距離	カテゴリ5eツイストペア:100m(328.08フィート)	カテゴリ5eツイストペア:100m(328.08フィート)	
電圧	PoE:54VDC	PoE:54VDC ローカル電源:DC+54V 0.74A	PoE:54VDC ローカル電源:0.74Aで +54VDC
最大消費電力 (USBおよびPoEを除く)	26.3W	15W	15W



動作温度	-30~+55°C(-22~+131°F)	0~+45°C(32 32~113°F)	
動作時の湿度	0%RH~100%RH 結露しないこと	5~95%RH、結露しないこと	5%RH~95%RH 結露しないこと

## ソフトウェア機能

表4 ソフトウェアの機能

カテゴリー	機能	説明
802.11MAC	802.11 プロトコル	802.11a/802.11b/802.11d/802.11e(WMM)/802.11g/802.11h/802.11i/802.11n/802.11w/802.11ac
AP管理	AP検出と previsioning	DHCPオプション43検出 MSM DHCPオプション43検出
	トンネリング	CAPWAP
セキュリティと アクセス制御	ワイヤレス 暗号化	共有キー
		TKIP
		CCMP
	認証	オープンシステム
		共有キー
		事前共有鍵
		プライベートPSK
		802.1X
	EAP	MAC認証
	EAP	EAP-TLS/EAP-TTLS/EAP-PEAP/EAP-MD5/EAP-GTC/EAP-FAST/EAP-SIM/EAP-AKA
		RADIUS
		ドメインベースのAAAサーバー選択
		SS IDベースのAAAサーバー選択
		AAAサーバーの冗長性
	AAA	時間ベースのアカウントリング
ユーザーベースACL		
ユーザーベースの帯域幅制限		
ユーザアカウントとSS IDのバインディング		
ユーザアカウント、VLAN、ACL、およびユーザプロファイルのバインディング		
APまたはAPグループに基づくアクセス制御		
		APの20M/40Mスイッチオーバー

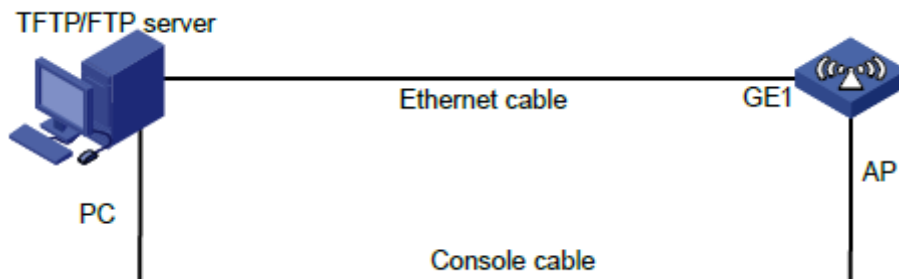
無線リソース管理(WRRM)	RRM	動的レート調整
		自動チャンネル選択
		自動電源調整
		ブラックホールの検出と補償
WIPS	不正なAP	SS IDベースの不正AP検出
		不正AP対策

カテゴリ	機能	説明
	対策	DoS攻撃の回避
	攻撃の検出	フラッド攻撃検出
		スプーフィングの検出
		Weak IV検出
	フレームワーク	マルチ無線のサポート
		ハイブリッドセンサーのサポート
	デバイスの分類	802.11n/802.11acデバイスのサポート
		802.11wデバイスのサポート
		不正デバイスの検出
		フルチャネル・スキャン
OUI	OUIデータベースのインポート	
	OUI情報表示	
IPプロトコル	IPv4	TCP/UDPv4
		ICMPv4
		ACL
		DHCPサーバー
管理		HTTP/HTTPS
		CLI/Telnet/SSH v2.0
省エネルギー		Green AP
		スケジュールされた無線インターフェースのシャットダウン
		スケジュールされたSSIDの無効化
クライアントプロブサービス		クライアントプロブ

## 付録B ソフトウェアのアップグレード

APは、関連付けられたACまたはBootWareメニュー、Webインターフェースからアップグレードできます。

図1 アップグレード環境



Webインターフェースからアップグレードする場合：

Webインターフェースへログインします。

装置IPアドレス: 192.168.0.100

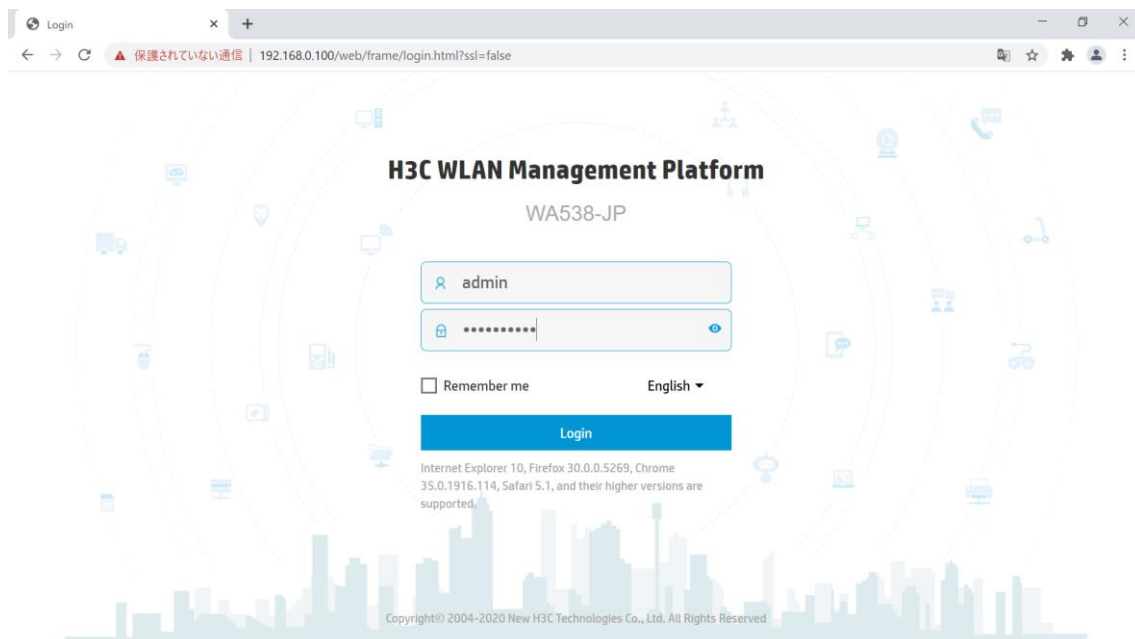
アドレスマスク: 255.255.0.0

ユーザー名: admin

パスワード: h3capadmin

ユーザーロール: network-admin

ログイン画面です：



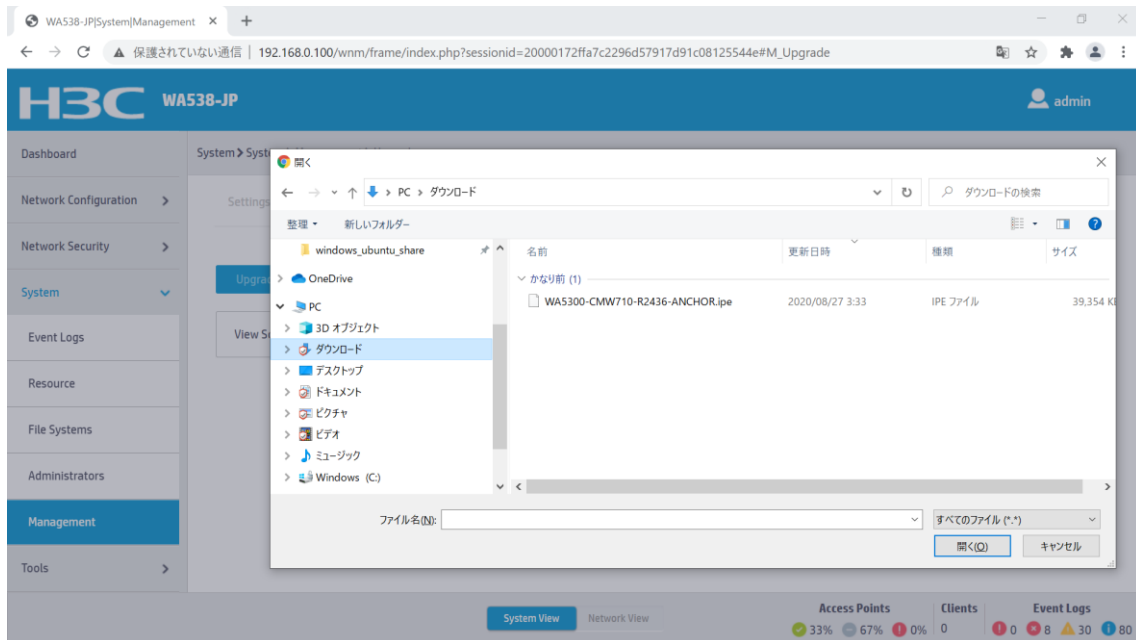
System view -> system -> management -> upgrade

The screenshot shows the H3C WA538-JP management interface. The browser address bar displays the URL: 192.168.0.100/wnm/frame/index.php?sessionId=20000172ffa7c2296d57917d91c08125544e#M\_Upgrade. The page title is "H3C WA538-JP" and the user is logged in as "admin". The navigation menu on the left includes Dashboard, Network Configuration, Network Security, System, Event Logs, Resource, File Systems, Administrators, Management (highlighted), and Tools. The main content area is titled "System > System > Management > Upgrade" and contains tabs for Settings, Configuration, Upgrade (selected), Reboot, and About. A blue "Upgrade" button is visible, along with a "View Software Images" button. At the bottom, there are status indicators for Access Points (33% green, 67% grey, 0% red), Clients (0), and Event Logs (0 red, 8 yellow, 30 blue).

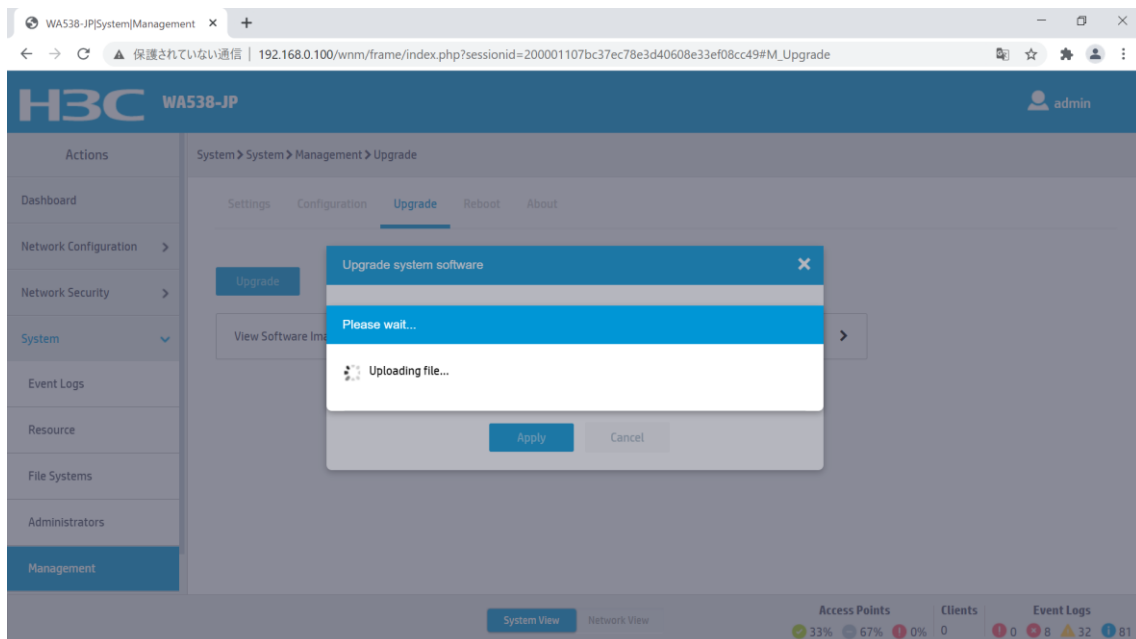
ファイルを選択します。

The screenshot shows the same H3C WA538-JP management interface as above, but with a modal dialog box open. The dialog box is titled "Upgrade system software" and contains the text "ファイルを選択 選択されていません" (Select a file, none selected). There is a checked checkbox for "Reboot now" with a warning icon. At the bottom of the dialog are "Apply" and "Cancel" buttons. The background interface is dimmed.

最新ファームウェアを用意してファイルを指定します。



ファイルのアップロードが始まります。



その後バージョンアップが進行して終了いたします。

注意: rebootingの表示が出てくるとAPはリブートしていますので、ブラウザからのアクセスが切れて、リブートが終了していてもわかりませんので、数分経過したらブラウザをリフレッシュすると、リブートが終了していると、再びログイン画面が現れます。

## BootWareメニューからアップグレードする場合：

### 1. EXTENDED-BOOTWAREメニューに入る

# APをリブートすると以下のメッセージが表示されます。

Starting.....

Press Ctrl+D to access BASIC BOOT MENU

\*\*\*\*\*

\* \*

\* H3C WA538-WW BootWare, Version 7.23 \*

\* \*

\*\*\*\*\*

Copyright (c) 2004-2018 New H3C Technologies Co., Ltd.

Compiled Date : Dec 19 2017

CPU Type : ARM

CPU L1 Cache : 32KB

CPU L2 Cache : 256KB

CPU Clock Speed : 710MHz

Memory Type : DDR3 SDRAM

Memory Size : 512MB

Memory Speed : 667MHz

Flash Size : 128MB

PCB Version : Ver.A

Press Ctrl+B to access EXTENDED 4

#### 注:

この章の出力サンプルは手順を示すための参考です。

# 拡張BOOT-WAREメニューにアクセスするにはプロンプトで Ctrl+Bを入力してください。

Password recovery capability is enabled.

Note: The current operating device is flash

Enter < Storage Device Operation > to select device.

=====<EXTENDED-BOOTWARE MENU>=====

|<1> Boot System |

|<2> Enter Serial SubMenu |

|<3> Enter Ethernet SubMenu |

```

|<4> File Control |
|<5> Restore to Factory Default Configuration |
|<6> Skip Current System Configuration |
|<7> BootWare Operation Menu |
|<8> Skip Authentication for Console Login |
|<9> Storage Device Operation |
|<0> Reboot |

```

=====  
Ctrl+Z: Access EXTENDED ASSISTANT MENU

Ctrl+F: Format File System

Ctrl+C: Display Copyright

Ctrl+Y: Change AP Mode

Enter your choice(0-9):

表5 EXTENDED-BOOTWAREメニューのオプション

項目	説明
<1>システムのブート	システムソフトウェアイメージを起動します。
<2>シリアルサブメニューに入る	シリアルサブメニューにアクセスして、コンソールポートからシステムソフトウェアをアップグレードするか、シリアルポートの設定を変更します。
<3>Ethernet サブメニューに入る。	Ethernetサブメニューにアクセスして、Ethernetポート経由でシステムソフトウェアをアップグレードするか、Ethernet設定を変更します。
<4>ファイル制御	デバイスに格納されているファイルの検索や管理のファイル制御サブメニューにアクセスします。
<5>工場出荷時のデフォルト設定に戻す	次のスタートアップコンフィギュレーションファイルを削除し、工場出荷時のデフォルトコンフィギュレーションをロードします。
<6>現在のシステムコンフィギュレーションをスキップ	工場出荷時のデフォルト設定でデバイスを起動します。これは1回限りの操作であり、次の再起動時には有効になりません。このオプションは、コンソールログインパスワードを忘れた場合に使用します。
<7>BootWareオペレーションメニュー	BootWareのバックアップ、復元、またはアップグレードを行うには、BootWare操



	作メニューにアクセスします。システムソフトウェアイメージをアップグレードすると、BootWareが自動的にアップグレードされます。H3Cでは、BootWareを個別にアップグレードすることはお勧めしません。このドキュメントでは、BootWare操作メニューの使用については説明していません。
<8>コンソールログインの認証をスキップする	コンソールポート上のすべての認証スキームをクリアします。
<9>ストレージデバイスの操作	ストレージデバイス操作メニューにアクセスして、ストレージデバイスを管理します。このオプションの使用方法については、この章では説明しません。
<0>再起動	デバイスを再起動します。

## 2. Ctrl+Yを押してAPモードを選択します。

Please select the new mode

Current mode is FIT Mode

```
=====
|NO. Mode                                     |
|1 Fat Mode                                   |
|2 Fit Mode                                   |
|3 Anchor-AC (Virtual AC Mode)               |
|4 Anchor-Fit                                 |
|5 Oasis Mode                                 |
|0 Exit                                       |
=====
```

Enter your choice(0-5):4

Changed to anchor-fit mode successfully!

## 3. EXTEND-BOOTWAREメニューで3を入力し、Ethernetサブメニューにアクセスします。

=====<Enter Ethernet SubMenu>=====

```
|Note:the operating device is flash          |
|<1> Download Image Program To SDRAM And Run |
|<2> Update Main Image File                  |
|<3> Update Backup Image File                |
|<4> Download Files(*.*)                     |
```

```
|<5> Modify Ethernet Parameter |
|<0> Exit To Main Menu |
|<Ensure The Parameter Be Modified Before Downloading!> |
```

=====

Enter your choice(0-5):

**表6イーサネットサブメニューオプション**

項目	説明
<1>イメージプログラムをSDRAMにダウンロードして実行	システムソフトウェアイメージをSDRAMにダウンロードし、イメージを実行します。
<2>メインイメージファイルを更新	メインシステムソフトウェアイメージをアップグレードします。
<3>バックアップイメージファイルの更新	バックアップシステムソフトウェアイメージをアップグレードします。
<4> ファイルのダウンロード(*.*)	システムソフトウェアイメージをフラッシュカードまたはCFカードにダウンロードします。
<5>Ethernetパラメータの変更	ネットワーク設定を変更します。
<0>終了してメインメニューへ	「延長-BOOTWARE」メニューに戻ります。

**4. 5を入力してネットワークの設定をします。**

```
=====<ETHERNET PARAMETER SET>=====
|Note:      '! = Clear field. |
|           '! = Go to previous field. |
|           Ctrl+D = Quit. |
=====

Protocol (FTP or TFTP) :ftp
Load File Name :wa5300anchor.ipe
:
Target File Name :wa5300anchor.ipe
:
Server IP Address :192.168.1.1
Local IP Address :192.168.1.100
Subnet Mask :255.255.255.0
Gateway IP Address :0.0.0.0
FTP User Name :user001
FTP User Password :*****
```

表7ネットワークパラメータフィールドとショートカットキー

項目	説明
'!' はフィールドをクリア	フィールドの設定をクリアするには、ドット(.)を押してからEnterキーを押します。
' ' は前のフィールドに移動	ハイフン(-)を押してからEnterキーを押すと、前のフィールドに戻ります。
Ctrl+D は終了	Ctrl+Dキーを押して、Ethernet Parameter Setメニューを終了します。
プロトコル(FTPまたはTFTP)	ファイル転送プロトコルをFTPまたはTFTPに設定します。
ロードファイル名	ダウンロードするファイルの名前を設定します。
ターゲットファイル名	デバイスにファイルを保存するためのファイル名を設定します。デフォルトでは、ターゲットファイル名はソースファイル名と同じです。
サーバーのIPアドレス	FTPまたはTFTPサーバーのIPアドレスを設定します。マスクを設定する必要がある場合は、コロン(:)を使用してマスクの長さをIPアドレスから区切ります。たとえば、100.1.1.13:24のようになります。
ローカルIPアドレス	デバイスのIPアドレスを設定します。
サブネットマスク	ローカルIPアドレスのサブネットマスク。
ゲートウェイIPアドレス	デバイスがサーバーとは異なるネットワーク上にある場合は、ゲートウェイIPアドレスを設定します。
FTPユーザー名	FTPサーバーにアクセスするためのユーザー名を設定します。このユーザー名は、FTPサーバーで設定されているユーザー名と同じである必要があります。このフィールドはTFTPでは使用できません。
FTPユーザーパスワード	FTPサーバーにアクセスするためのパスワードを設定します。このパスワードは、FTPサーバーで設定されているパスワードと同じである必要があります。このフィールドはTFTPでは使用できません。

5.システムソフトウェアイメージをアップグレードするには、Ethernetサブメニューで

オプション2または3を選択します。

たとえば、メインシステムソフトウェアイメージをアップグレードするために2を入力します。

Loading.....

.....

.....Done.

13736960 bytes downloaded!

Image file wa5300anchor-boot.bin is self-decompressing...

Saving file flash:/wa5300anchor-boot.bin .....

.....

.....

.....Done.

Image file wa5600-system.bin is self-decompressing...

Saving file flash:/wa5300anchor-system.bin .....

.....

.....

.....

.....Done.

=====<Enter Ethernet SubMenu>=====

|Note:the operating device is flash |

|<1> Download Image Program To SDRAM And Run |

|<2> Update Main Image File |

|<3> Update Backup Image File |

|<4> Download Files(\*.\*) |

|<5> Modify Ethernet Parameter |

|<0> Exit To Main Menu |

|<Ensure The Parameter Be Modified Before Downloading!> |

=====

Enter your choice(0-5):

**6. 0を入力してEXTEND-BOOTWARE メニューに戻ります。**

Enter your choice(0-5): 0

=====<EXTENDED-BOOTWARE MENU>=====

|<1> Boot System |

|<2> Enter Serial SubMenu |

|<3> Enter Ethernet SubMenu |

|<4> File Control |

|<5> Modify BootWare Password |

|<6> Skip Current System Configuration |

|<7> BootWare Operation Menu |

```
|<8> Skip Authentication for Console Login |
|<9> Storage Device Operation |
|<0> Reboot |
```

=====  
Ctrl+Z: Access EXTENDED ASSISTANT MENU

Ctrl+F: Format File System

Ctrl+C: Display Copyright

Ctrl+Y: Change AP Mode

Enter your choice(0-9):

## 7. 1を入力してシステムを起動します。

Enter your choice(0-9): 1

Loading the main image files...

Loading file flash:/wa5300anchor-system.bin.....

...Done.

Loading file flash:/wa5300anchor-boot.bin.....Done.

Image file flash:/wa5300anchor-boot.bin is self-decompressing.....

.....  
.....  
.....  
.....

.....Done.

System image is starting...

Startup configuration file doesn't exist or is invalid.

Line con0 is available.

Press ENTER to get started.

## 8. アップグレード後、APのファームウェアが最新バージョンにアップグレードされていることを確認します。

<Sysname>display version

**H3C Comware Software, Version 7.1.064, Release 2436**

Copyright (c) 2004-2020 New H3C Technologies Co., Ltd. All rights reserved.

H3C WA538-WW uptime is 0 weeks, 0 days, 0 hours, 1 minute

Last reboot reason : User soft reboot

Boot image: flash:/wa5300anchor-boot.bin

Boot image version: 7.1.064, Release 2436



Compiled Aug 27 2020 16:00:00

System image: flash:/wa5300anchor-system.bin

System image version: 7.1.064, Release 2436

Compiled Aug 27 2020 16:00:00

with 1 ARM 710MHz Processor

512M bytes DDR3

4M bytes NorFlash Memory

128M bytes NandFlash Memory

Hardware Version is Ver.A

Basic Bootrom Version is 7.13

Extend Bootrom Version is 7.23

[Subslot 0]H3C WA5530 Hardware Version is Ver.A

[SLOT 1]GE1/0/1 (Hardware)Ver.A, (Driver)1.0

[SLOT 1]GE1/0/2 (Hardware)Ver.A, (Driver)1.0

[SLOT 1]RADIO1/0/1 (Hardware)Ver.A, (Driver)1.0

[SLOT 1]RADIO1/0/2 (Hardware)Ver.A, (Driver)1.0

[SLOT 1]RADIO1/0/3 (Hardware)Ver.A, (Driver)1.0